各ワーキンググループの紹介

現在、緩和ケアを鶴岡・三川地域に浸透させていくために、
4つのワーキンググループに分かれて活動しています。

医療者教育ワーキンググループ
リーダー　荘内病院　外科　鈴木聡先生

医療・福祉従事者の緩和ケア教育を行います。基礎から学ぶ「スキルアップ研修会」では、多彩な顔ぶれの講師のためになるお話を聴きながら、医療者の顔の見える関係作りもできます。また、地域全体で患者さんの経過や治療方針を検討する「キャンサーボード鶴岡」や、日ごろの疑問をリアルタイムで解決する「緩和ケアミニレクチャー」も好評です。

専門緩和ケアワーキンググループ
リーダー 鶴岡協立病院 内科・呼吸器科　高橋牧郎先生

緩和ケアをより専門的に行う専門緩和ケアサービス（荘内病院の緩和ケアチームと緩和ケア外来、地域緩和ケアサポートチーム）を、当地域の医療・介護に携わる方々に十分に利用いただき、安心してがんの方を診ていただけるようにすること、それを通じて、がんの患者さんとご家族の方の苦しみを少しでも和らげることをめざして活動しています。

地域連携ワーキンググループ
リーダー　三原皮膚科　三原一郎先生

がん患者さんが住みなれた家でご家族に見守られながら安心して過ごすためには、在宅主治医、訪問看護師、緩和専門チーム、病院主治医、ケアマネジャー、薬剤師、ソーシャルワーカーなど多くの職種の協力が欠かせません。連携ワーキンググループは、このような多職種によるチーム医療を推進するための活動を行っています。

市民啓発ワーキンググループ
リーダー　土田内科医院　土田兼史先生

この地域では、がん患者さんが抱えるあらゆる種類の痛みについて、我慢を強いられることなく、症状が緩和されるように積極的な支援を受けることができます。

また患者さんは、自分が希望する場所で過ごせるよう最大限の配慮を受けることができます。そのことを患者さんと家族、一般市民の皆さんに知っていただくための活動をするのが、私たち市民啓発ワーキンググループです。

「ほっと広場」

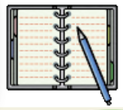
昨年の6月より毎月1回、荘内病院3階講堂にて、患者・家族会「ほっと広場」を開催しております。

がんと診断された患者さんとご家族が集まり、同じ体験をした者同士が悩みを共有し、励まし合い受容していく事を目的に、医療・福祉の専門職によるミニ講話、緩和ケア担当医による「質問コーナー」など、患者さん・ご家族の立場になり最新の情報提供に努めています。午後の2時間と短時間ですが、内容は充実しています。後半の茶話会では、飲み物とお茶菓子で会話も弾みます。「友達が出来た」「聞きたい事が聞けた」「悩みを共有できた」と好評で毎回楽しみに参加して下さる方が多くおり、会を増す毎に参加者が増えています。

今年度からは他の病院に通院中の患者さんにも呼び掛けし、多くの方の癒しの場になれたらと思っています。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

（市民啓発ワーキンググループ）

研修会開催しました



平成22年度
第1回緩和ケア・スキルアップ研修会

5月19日（水）18：30～20：00に医療福祉従事者の緩和ケアのスキルアップを目指すために開催しました。

初めに特別養護老人ホームおおやま　佐藤優先生より「看取りの研修を受けて」と題し、研修を通して職員の意識や入所者への関わり方の変化について話していただきました。続いて、荘内病院麻酔科奥山慎一郎先生からは、「緩和ケアとは…マテリアルの紹介」という演題で、質疑応答を交えながら、分かりやすく緩和ケアについてお話していただきました。　（医療者教育ワーキンググループ）

平成22年度
第1回地域緩和ケア症例検討会

4月19日（月）19:00～20:30、荘内地区健康管理センターの3階講堂において開催しました。

地域緩和ケアサポートチームメンバーを中心に鶴岡・三川地域の医療福祉従事者、計３６名のご参加をいただきました。

内容としては、庄内プロジェクト介入患者を中心に、新規2症例、継続・終了8症例、介入患者以外1症例の計１１症例について多職種で検討を行いました。活発な議論が行われ、有意義な検討会となりました。

（専門緩和ケアワーキンググループ）

第3回つるやくネットワーク

鶴岡・三川地区病院と保険薬局の連携学習会

4月16日（金）19:00～20:30、東京第一ホテル鶴岡にて開催しました。

鶴岡・三川地域の医師、薬剤師、看護師、栄養士、ケアマネジャーなど、総勢68名の参加がありました。内容については、「まず一歩を踏み出すために　～在宅医療の醍醐味～」と題して、宮崎県にあります薬局つばめファーマシー萩田均司先生よりご講演いただきました。薬剤師による訪問薬剤指導の気運が高まった研修会となりました。

（地域連携ワーキンググループ）

南庄内在宅医療を考える会

5月10日（月）19：00～20：30東京第一ホテル鶴岡にて開催しました。

初めに「在宅における栄養管理について」と題し、とよみ管理栄養士事務所の小川豊美先生より訪問栄養指導の種類や対象者・流れについてお話しいただきました。

次に「がん性疼痛管理におけるアセトアミノフェンについて」昭和薬品化工㈱学術担当の品田一郎先生より、同薬の適正な使用方法についてご講演いただきました。

講演後には意見交換会も行われ、講師の先生方との懇談もさらに深めるができました。

（地域連携ワーキンググループ）

DVD Video ～荘内病院編～ 放送しています

荘内病院では、1階エレベーター前において庄内プロジェクトで行った市民公開講座や寸劇などを日替わり(平日)で放送しています。

また入院中の患者さんは、11チャンネルでもご覧になる事が出来ます（無料）。

ご来院の際はぜひご覧下さい。

催し物のご案内

○ほっと広場（6月12日・7月17日・8月21日）
※都合により変更になる場合があります。
○健康のつどい　10月10日（日）
○市民公開講座　11月27日（土）
内容：「樋口強さんの講演と落語」

お問い合わせ先：鶴岡市立荘内病院地域医療連携室内
TEL:0235-26-5180　FAX:0235-26-5156